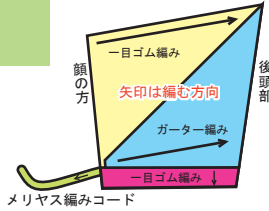


★棒針編みのとんがり帽子  
(ピクシーハット)  
頭囲 50～55センチ

- 記号について
- 指でかける一目ゴム編みの作り目で作ったゴム編みの1段目
  - 表編み
  - 裏編み
  - 浮き目
  - すべり目

【この帽子の構造】



【材料】  
毛糸：ダイソーメランジ  
1玉 60グラム  
使用棒針：本体 10号  
(端に玉が無いもの)  
コード用に7号～6号  
その他：あれば棒針キャップ2個

【作り方】

1、(A) から編みはじめる。10号棒針で指でかける一目ゴム編みの作り目(注)

で作る1段目ゴム編みを65目作る。

2、2段目以降は一目ゴム編みを編み、最後の段はすべて表編みをする。

3、5段目以降は両端を3段ずつのガーター編みを編み、最後の段は表編みにする

4、最後の段はすべて表編みにする

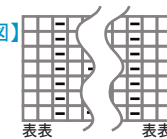
5、(D) を半分に合わせて下からメリヤスはぎをする。最後1目残るので針を通して糸始末する。

6、(B) と (C) が繋がったのでこの部分から新たな糸で一目ゴム編みをするために63目拾う。

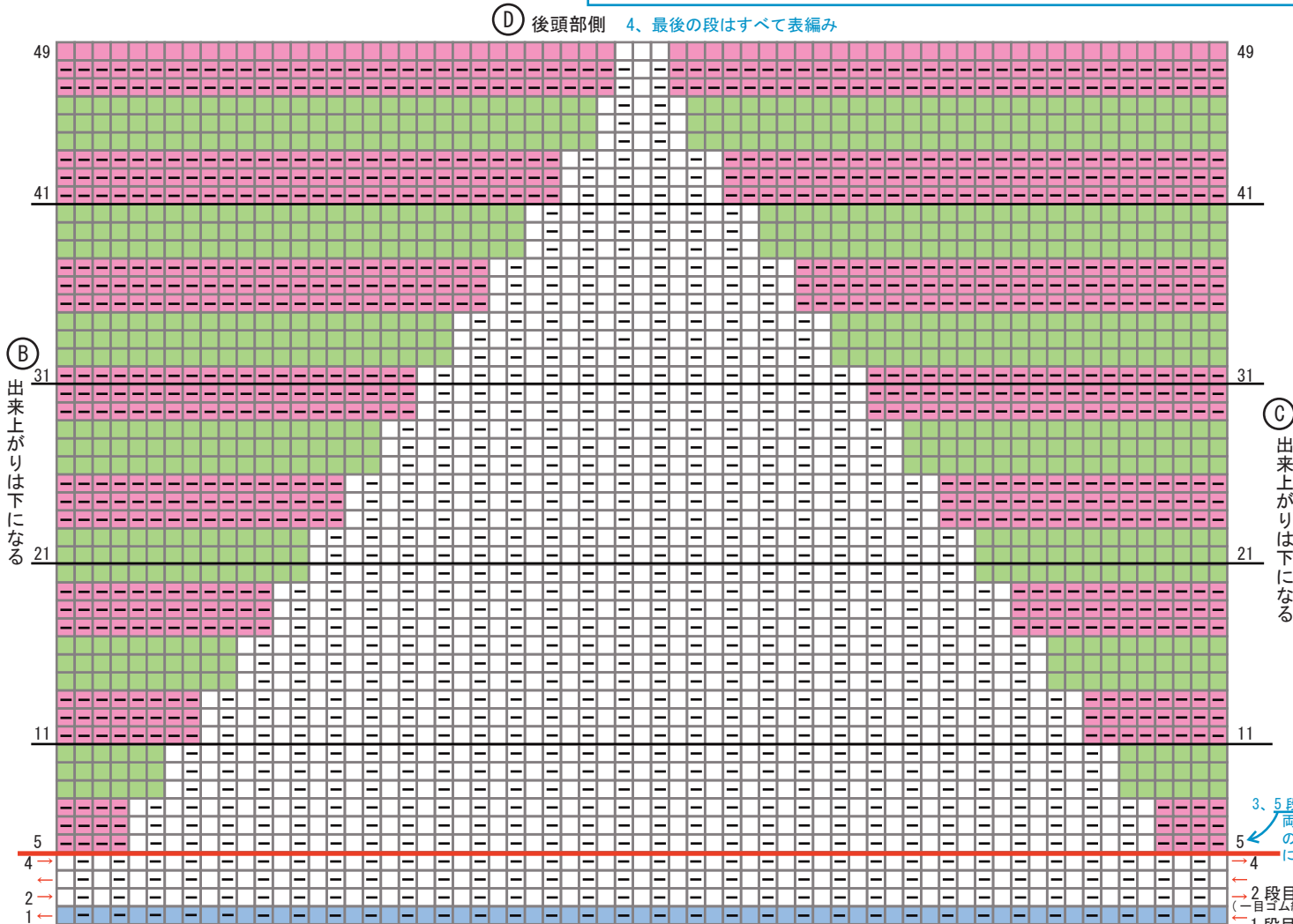
7、6で拾った目に一目ゴム編みを7段編み一目ゴム編み止めをする。その際両端は表編み2目にする(A図参照)。本体はこれで完成。

8、コードは7号～6号棒針で3目作り目し、メリヤス編みを好みの長さ(蝶結びができるくらい)に2本編んで本体に繋ぐ。各段の最初の目は編まずにすべり目にする。

【A図】



(注)  
指でかける一目ゴム編みの作り目をし、すべり目・表編み・浮き目で作る方法。同じ出来上がりになる別鎖で作るやり方や一般的な作り目などご自身のやりやすい方法で作ってください。



(A) 顔側(こちらが編み始め) 1、指でかける一目ゴム編みの作り目から作った65目

(D) 後頭部側 4、最後の段はすべて表編み

(C)

出来上がりは下になる

(B)

出来上がりは下になる

3、5段目以降は両端を3段ずつのガーター編みにする

2段目(一目ゴム編みの2段目)

1段目(一目ゴム編みの1段目)

【サイズ違いを編む場合の作り目の目安】

- 頭囲47cm前後の場合：51目で作り目、下部のゴム編みは49目拾う。
- 頭囲57cm前後の場合：75目で作り目、下部のゴム編みは73目拾う。どちらも最終段は全て表目にする。大きく編む場合はもう1玉必用になります。
- ★目安ですので人によってできあがりの大きさには違いがあります。

【他の糸で編む場合のご参考に】

使用糸のダイソーのメランジは柔らかいタイプのアクリル100%のトルコ製糸で1玉約60g・約108m、メリヤス編み標準ゲージは16目21段です。

同じアクリル糸でもアクリルタワシに向けた硬めの糸で編むと硬い編み地になり帽子には向かないです。最近では柔らかいタイプのアクリル糸もよく出回っていますのでダイソーメランジが手に入らない場合は似たような柔らかいタイプの糸で編んでください。

【ご注意】

編み方は人によりますので1玉でできない場合もあります。ご了承ください。

【編み方について】

「指でかける一目ゴム編みの作り目」、「メリヤスはぎ」、「一目ゴム編み止め」などの基本の説明を省いています。今回は帽子であるため身に着けて心地よいものと思い、また棒針ならではの伸縮性を生かしたくてこの作り方にしてみました。

「一目ゴム編みの作り目」と「一目ゴム編み止め」はいくつかやり方がありますのでそれぞれご自身がやりやすい編み方に替えてください。